



【2035】

日経VI

NEXT NOTES 日経平均VI先物指数 ETN【正式名称】

ETN



- 日経平均株価に関するボラティリティ指数(日経平均ボラティリティ・インデックス)を取引対象とする先物取引(日経ボラティリティ・インデックス先物取引)の価格に基づき設計された日経平均ボラティリティ・インデックス先物指数との連動を目指すETN(指標連動証券)です。

## 1.概要

(2019年10月1日 現在)

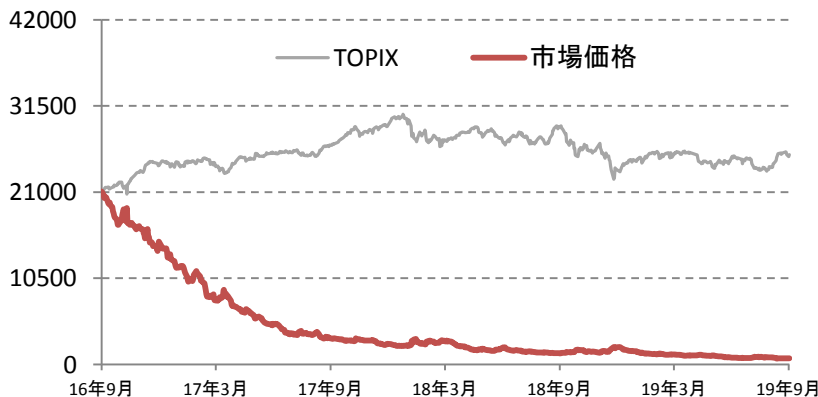
銘柄名	NEXT NOTES 日経平均VI先物指数 ETN		
対象指標	日経平均VI先物指数		
計算期間	毎年5月1日～翌年4月30日		
分配金支払基準日	分配金の支払いは行われません。		
指標連動証券の発行者	ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイ		
銘柄コード	2035	市場価格(終値)(※1)	739 円
売買単位	1口単位	マーケットメイク(※2)	なし
管理費用	0.95%	1売買単位あたりの投資金額(※1)	739 円

※1 上記の期日において約定がない場合、「市場価格(終値)」及び「1売買単位あたりの投資金額」には、直近時点の市場価格を記載しています。

※2 マーケットメイクの対象か否かを記載しています。マーケットメイクとはマーケットメイカーが気配を提示して取引の流動性を提供することです。

## 2.パフォーマンス

(2019年10月1日 現在)



※ 2016年9月30日 の市場価格を基準値とし、TOPIXの値を再換算しています。

## ■ 騰落率

期間	当銘柄	(参考)TOPIX
過去3か月	-16.50%	+3.34%
過去6か月	-39.82%	+0.71%
過去1年	-46.10%	-11.79%
過去3年	-96.50%	+21.18%
過去5年	-98.56%	+20.86%

## 3.ファンド組入銘柄

(2019年10月1日 現在)

	証券コード	銘柄名	構成比
1	-	ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイ発行の外国指標連動証券(外国債券)	100.00%

## 4.情報ベンダーコード

情報ベンダー名	ETNコード	対象指標
QUICK	2035/T	S101#VIF/NKNJ
Bloomberg	2035 JP Equity	NKYVF INDEX
Refinitiv	2035.T	.N225VF

## 5.対象指標の概要

## 【日経平均ボラティリティ・インデックス先物指数】

大阪取引所の日経平均ボラティリティ・インデックス先物取引(日経平均VI先物取引)を対象とし、期近限月と期先限月のウエートを日々調整することで、仮想的に満期1か月の日経平均VI先物取引を合成し、その合成した先物取引の価格の日々の変動率に連動するよう設計された指数です。2012年2月27日の値を100,000としています。

※組成された満期1ヶ月の日経平均VI先物取引は仮想的なものであり、後述の日経平均VI先物取引と異なり大阪取引所の上場商品ではありません。

## 【日経平均ボラティリティ・インデックス先物取引】

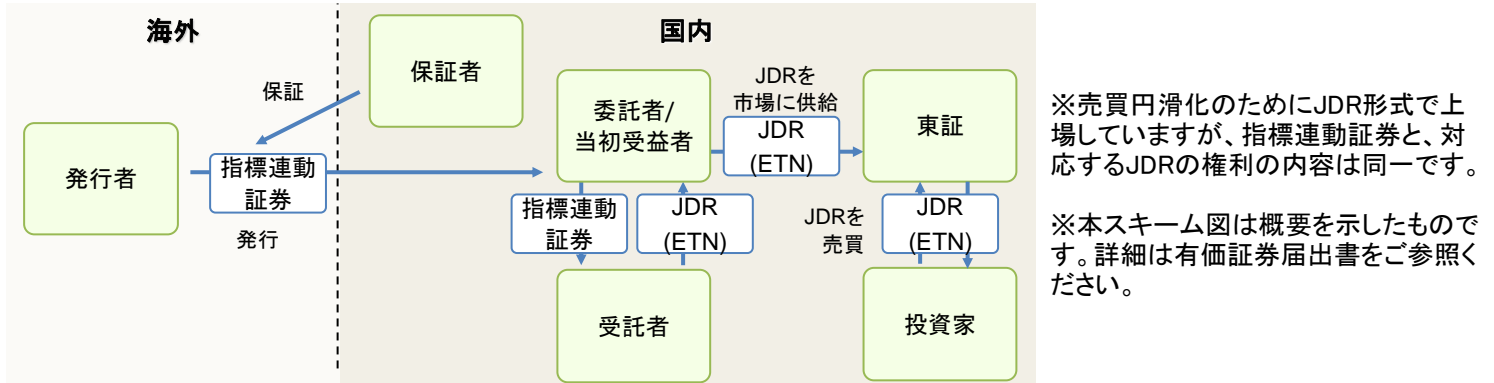
日経平均ボラティリティ・インデックスを取引の対象とする、大阪取引所に上場する先物取引です。

## 【日経平均ボラティリティ・インデックス】

投資家が日経平均株価の将来の変動をどのように想定しているかを表した指数であり、現在の市場で見込まれている日経平均株価(日経平均)の1か月前の変動率を示します。指数値が高いほど、投資家が今後、相場が大きく変動すると見込んでいることを意味します。

## 6. ETNとは

ETN(イー・ティー・エヌ)とは「Exchange Traded Note」の略で、「上場投資証券」または「指標連動証券」と呼ばれる上場商品です。ETNはETF(Exchange Traded Fund: 上場投資信託)と同様に、価格が株価指数や商品価格等の「特定の指標」に連動する商品ですが、「Note(債券)」の単語が示すように、金融機関(発行体)がその信用力をもとに、価格が特定の指標に連動することを保証する債券であるため、ETFとは異なり証券に対する裏付資産を持たない(必要としない)という特徴があります。



## 7. 対象指標の特徴及び留意点

- 本商品は、「日経平均ボラティリティー・インデックス」(以下、「原指数」といいます。)ではなく、「日経平均ボラティリティー・インデックス先物指数」(以下、「対象指標」といいます。)への連動を目指しており、その価値は、仮に本商品が原指数への連動を目指していた場合に有していたであろう価値を下回るおそれがあります。
- 対象指標を計算する元となる日経平均VI先物の限月間には通常、価格差があるため、本商品の一口当たりの償還価額は、その価格差がなかった場合と比べて、大幅に減少する可能性があります。したがって、本商品は、一般的には長期間の投資には向かず、比較的短期間の市況の値動きを捉えるための投資に向いている金融商品です。
- 対象指標は株式市場の急騰または急落時に大幅に変動する傾向があり、その結果として投資金額が大幅に毀損するおそれがあります。
- <先物型ETNのリスクの詳細>  
<https://www.jpx.co.jp/equities/products/etns/risk/03.html>

## 8. 情報入手一覧

- 現在値、インディカティブNAV・PCF  
<http://www.tse.idmanagedsolutions.com/iopv/table?language=jp>
- 一口あたりの純資産総額、対象指数との乖離率、ファンドの組入銘柄等  
「適時開示情報閲覧サービス」[https://www.release.tdnet.info/inbs/1\\_main\\_00.html](https://www.release.tdnet.info/inbs/1_main_00.html)
- ETF/ETN銘柄検索  
「東証マネ部！」<https://money-bu-jpx.com/search/>

## 9. 免責事項

- 当資料は、作成時におけるETF/ETNの概要説明のみを目的としており、投資勧誘を目的としているものではなく、また金融商品取引法に基づく開示資料ではございません。
- ETF/ETNは値動きのある有価証券を投資対象としますので、連動対象である指標及び外国為替相場の変動、組入有価証券の価格の変動、組入有価証券の発行会社の倒産や財務状況等の悪化、その他の市場要因の影響等により、市場取引価格又は基準価額が値下がりし、それにより損失が生じることがあります。したがって、投資元本が保証されているものではありません。また、信用取引を利用する場合には、差し入れた保証金以上の損失が生ずるおそれがあります。
- ETF/ETNの売買を行われるに際しては、あらかじめお取引先の金融商品取引業者等より交付される契約締結前交付書面等の書面の内容を十分にお読みいただき、商品の性質、取引の仕組み、リスクの存在、販売手数料、信託報酬などの手数料等を十分に御理解いただいたうえで、御自身の判断と責任で行っていただきますよう、お願い申し上げます。
- 当資料の実績数値は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。
- 当資料は、更新日現在の内容です。その以後、制度の改正等により、当資料に掲載した内容が予告なく変更される場合があります。また、この資料に掲載されている情報の作成には万全を期していますが、当該情報の完全性を保証するものではありません。当社は、当資料及び当資料から得た情報を利用したことにより発生するいかなる費用又は損害等の一切について責任を負いません。
- 本資料の一切の権利は当社に属しており、いかなる目的を問わず、無断複製・転載を禁じます。